

ゆっくりリズムのまち桐生

桐生市では、これまでの大量生産・大量消費や、利便性・効率性重視の考え方を見直し、物の豊かさよりも心の豊かさを重視する価値観に改めつつ、地域の持つ資源を最大限に生かしながら地球温暖化対策や省エネルギーにも取り組む「ゆっくりリズム」という新たな考え方の普及を推進しています。



① 公共交通の利用

自家用車への過度な依存傾向から脱却し、バスや電車、MAYUなど多彩な移動手段が選択できるまちを目指しています。電車やバスで出掛けてみることは環境負荷の軽減、公共交通の存続や安心して暮らせる移動環境を整えることにつながります。



② エコドライブ

穏やかに発進、穏やかに停止、十分に車間距離をとるなどゆとりのあるエコドライブを心がけましょう。

交通事故を防ぐのみならず、二酸化炭素の排出量を抑えることにつながり、地球温暖化防止につなげることができます。



③ クーリングシェアの推進

家族が集まって同じ部屋で過ごししたり、地域の人たちで涼しい場所（公共・商業施設など）に集まって快適に過ごし照明や空調の使用を抑える取り組みとして「クーリングシェア」を推進しています。

群馬県では「ぐんまクールシェア2026」として地域のクールシェアスポットをマップ化して公開しています。



④ ごみの分別やリサイクル

ごみの分別をおこなうことは焼却や埋め立てるゴミの量を減らし、資源として再利用（リサイクル）することでCO2排出抑制と製造エネルギー削減（省エネ）に直結します。ペットボトルや紙類を正しく分別するだけで、焼却処理時の温室効果ガスを減らし、新たな製品を作るためのエネルギーを節約できます。また、地域の再生資源集団回収は資源のリサイクルにつながり、地域の人とのつながりができます。ぜひ、ご利用ください。

あなたにとって不要になったものでも、必要とする人がいるかもしれません。リユース活動にも取り組んでみましょう。



桐生市 健康地域医療課・SDGs 推進課
令和8年5月発行